

■ 京都地盤研究会 ■

第 8 2 回研究会・交流会開催案内

京都地盤研究会は、令和 5 年度のメインテーマを「GX (Green Transformation) への挑戦」としていますが、直接 GX に関係する話題は取り上げにくい状況になっています。そこで、GX に繋がりそうな話題を探し、今年度の最初の研究会となる第 82 回研究会を以下の 4 つの話題の講演で企画しました。

昨年よりチャット GPT (ChatGPT) に代表されるいわゆる“生成 AI”が話題となっています。この活用は業務効率化やアイデアの整理、デジタル化への転換など土木の様々な分野にも有効に活用できそうです。しかし、この“生成 AI”については各方面で功罪が議論されており、有効活用にはある程度の注意が必要です。研究会の方々にいち早く理解を進めていただく目的で、当研究会の大西有三会長より、“生成 AI”の内容と活用の方法、問題点、今後の展望について紹介いただきます。

二つ目の講演は、音波を使った探査技術である音響トモグラフィ地盤探査についてです。この技術を開発された JFE シビル株式会社音響トモグラフィ部の榊原淳一郎部長より、技術の内容と活用について講演いただきます。

三つ目の講演は、福井県の足羽川で長年、建設がストップしていた足羽川ダム建設がスタートし、建設工事も順調で、この建設現場で指揮を執っておられる国土交通省足羽川ダム工事事務所の佐藤弘行所長から、工事の概要からこのダムの役割、建設の苦労など、直接講演いただきます。

四つ目の講演は、今回の研究会では今までに無い特別講演を企画しました。京都府の西脇隆俊知事より直接京都府総合計画「あたたかい京都づくり」について講演いただきます。皆さまにとって興味ある講演となるでしょう。

今回の 4 つの講演は、土木のいろいろな分野を担当する技術者にとっても極めて有益な内容の講演です。

講演会終了後、コロナで実施できなかった恒例の、「講師の先生方を囲み、会員相互や参加者との交流を深める交流会」を開催いたします。交流会も含め多くの方々の参加をお待ちしております。

講演会は、土木学会 CPD プログラム及び土木施工管理技士会 CPDS プログラムとして登録申請中です。

記

主催：一般財団法人 地球システム総合研究所

後援：京都府土木施工管理技士会

日時：〈講演会〉令和 5 年 7 月 18 日 (火) 午後 1 時 30 分～5 時

〈交流会〉 午後 5 時 30 分～7 時 30 分

会場：国立京都国際会館 Room B-2 [京都市左京区岩倉 TEL 075-705-1345]

(交流会会場：国際会館内「スワン」)

*アクセス方法はこちら (<https://www.icckkyoto.or.jp/visitor/access/>)

定員：180名

参加費：〈講演会〉資料代 2,000 円 (法人・一般会員は年会費に含まれています)

〈交流会〉 7,000 円 (会場でお支払い下さい)

【内容・講師】

13:30～13:35 開会挨拶 京都地盤研究会 会長 大西 有三
(京都大学名誉教授)

〈一般講演〉

13:35～14:25 「建設技術者にとって ChatGPT のような“生成 AI”は有用なのか？」
京都地盤研究会 会長 大西 有三

14:35～15:15 「物理探査は信用できる? -音響トモグラフィ地盤探査技術と調査例」
JFE シビル株式会社 社会基盤事業部 音響トモグラフィ部長 榊原 淳 一

15:20～16:10 「足羽川ダムの建設」 国土交通省足羽川ダム工事事務所 所長 佐藤 弘 行

〈特別講演〉

16:20～17:00 「あたたかい京都づくり」をめざして
京都府知事 西脇 隆 俊

閉会挨拶 京都地盤研究会 副会長 (京都大学大学院工学研究科 教授) 岸田 潔

【交流会】 17:30～19:30 (会場：スワン)

申込み方法：研究会と交流会の参加申込は令和5年7月11日(火)までに、Web申込手続きをお願いします。

法人会員の方は登録代表者のアドレスを確認して参加申込下さい。

会員外の方で参加希望の方はHPから、ゲスト会員としてWeb申込手続きをしてください。

当日のキャンセルは不可です。やむを得ず欠席される場合は、1週間前(7/11)までにWEBの参加申し込み画面よりキャンセル可能ですので手続下さい。キャンセル可能期日を過ぎますと受付できませんのでご注意ください。

※お願い：事務局にはスタッフが常駐していません。ご用の場合は、京都地盤研究会ホームページのお問い合わせメールにご連絡頂きますと、後日スタッフがお返事いたします。その他(緊急時等)のご用件につきましては080-5632-2278(事務局担当代表幹事 安川)まで連絡下さい。

※土木施工管理技士会連合会による**CPDS**の認定証明が必要な方へ
参加申込画面にて申請(チェック)が必要です。後日の発行はいたしません。当日は、ご本人を証明するCPDS技術者証または運転免許証をご持参下さい。